

指導改善資料2024【ポイント】

岐阜県教育委員会 義務教育課

どの教科でも **目標** を意識して、

話したり・書いたり する学習活動を工夫しましょう。

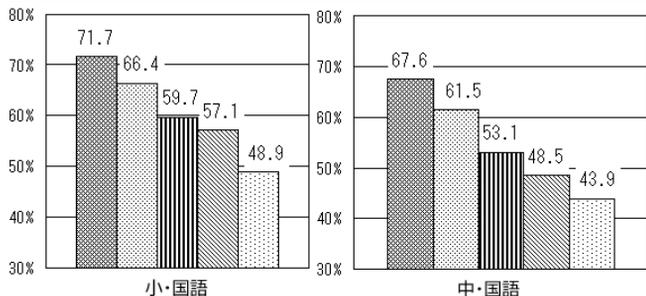
国語

本文の内容を自分の知識や経験などと結び付けて自分の考えを表現することが大切です。



自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

□1.発表していた	□2.どちらかといえば、発表していた
□3.どちらかといえば、発表していなかった	□4.発表していなかった
□5.考えを発表する機会はなかった	



クロス集計 [工夫して表現]×[平均正答率]

自分の考えをまとめられるように、
○ 「目的」や「学習課題」などを確かめること

○ 本文の内容を自分の知識や経験などと結び付けることを指導しましょう。



詳しくは「指導改善資料2024」の指導改善ポイント、授業アイデア例で！

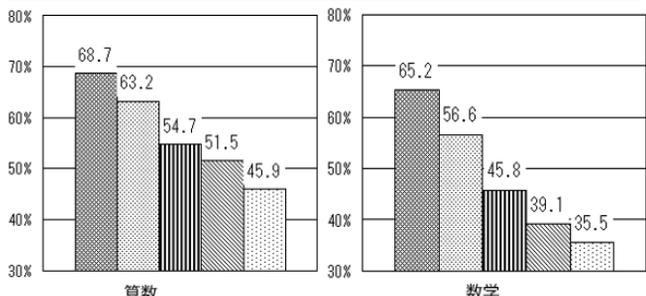
算数 数学

根拠に基づいて筋道を立てて、飛躍や曖昧さのないよう表現することが大切です。



自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

□1.発表していた	□2.どちらかといえば、発表していた
□3.どちらかといえば、発表していなかった	□4.発表していなかった
□5.考えを発表する機会はなかった	



クロス集計 [工夫して表現]×[平均正答率]

次の4つの視点を意識して、

根拠

解釈

統合

発展

○ 自分の考えを書くこと
○ 考えを振り返り、修正したり、付け足したりすることを指導しましょう。



詳しくは「指導改善資料2024」の指導改善ポイント、授業アイデア例で！



どの教科でも活用できる学習活動ですね。

児童生徒 質問調査

質問調査の結果から**岐阜県の学習状況**は
どうなっているのでしょうか。



(1) ICT機器を活用した学習状況



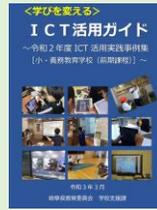
校種	質問番号	質問項目	「とてもそう思う」と回答した児童生徒の割合 (%)		
			岐阜県 (R6)	全国 (R6)	全国との差
小	28	(6) ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。	47.3	44.6	2.7
中	28		48.7	41.0	7.7

ICT機器活用の効力感に関して、「とてもそう思う」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均より高いことが分かります。

課題解決の過程において、児童生徒が目的に応じて**ICT機器を効果的に活用**できるようにすることが大切です。

参考 <学びを変える> ICT活用ガイド

「ぎふっ子学び応援サイト」には、ICT機器を効果的に活用した実践事例が多く掲載されています。ぜひ参考にしてください。



発行 岐阜県教育委員会

(2) 授業改善に関する取組状況

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)		
			岐阜県 (R6)	全国 (R6)	全国との差
小	30	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	31.2	29.5	1.7
中	30		35.0	27.2	7.8

主体的に学習に取り組むことに関して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均より高いことが分かります。



指導のねらいや意図を明確にし、**児童生徒を主体にした授業**をつくるのが大切です。

(3) 自己肯定感に関する状況

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)		
			岐阜県 (R6)	全国 (R6)	全国との差
小	9	自分には、よいところがあると思いますか。	42.1	43.4	▲1.3
中	9		42.3	40.4	1.9

自己肯定感に関して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、全国平均と比べて小学校で低く、中学校で高いことが分かります。



授業を核にして、各教科の特質に応じた学びの姿を見取り、**積極的に価値付ける**のが大切です。



上記の(1)~(3)と平均正答率の関係については、「指導改善資料2024」の児童生徒質問調査を!

